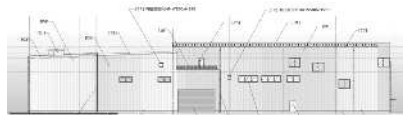


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)綾瀬市上土棚北4丁目計画	階数	地上2F
建設地	神奈川県綾瀬市上土棚北4丁目461番、467番1、468番、469番1・2、470番1・2、471番1、472番1	構造	S造
用途地域	準工業地域・防火指定なし	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年4月 予定	評価の実施日	2022年5月26日
敷地面積	5,239 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)関東横浜流通一級建築士事務所
建築面積	3,443 m <sup>2</sup>	確認日	2022年5月26日
延床面積	3,834 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)関東横浜流通一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)
<p><b>BEE = 1.2</b></p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p><b>標準計算</b></p> <p>30%: ☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆</p> <p>① 参照値 ② 建築物の取組み ③ 上記+②以外の ④ 上記+</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。</p>	<p>Q1 室内環境 (敷地内) Q3 室外環境 (敷地内)</p> <p>LR1 エネルギー LR2 資源・マテリアル LR3 敷地外環境</p>

2-4 中項目の評価 (バーチャート)			
<p><b>Q 環境品質</b> <b>Q のスコア = 2.7</b></p>			
<p><b>Q1 室内環境</b> <b>Q1のスコア = 0.0</b></p> <p>音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> <b>Q2のスコア = 3.2</b></p> <p>機能性 耐用性 対応性</p>	<p><b>Q3 室外環境 (敷地内)</b> <b>Q3のスコア = 2.4</b></p> <p>生物環境 まちなみ 地域性・</p>	
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> <b>LR のスコア = 3.5</b></p>			
<p><b>LR1 エネルギー</b> <b>LR1のスコア = 4.2</b></p> <p>建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> <b>LR2のスコア = 2.9</b></p> <p>水資源 非再生材料の 汚染物質</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> <b>LR3のスコア = 3.2</b></p> <p>地球温暖化 地域環境 周辺環境</p>	

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>事務所など管理部門の付随する工場の自社建築物を計画した。</p>	<p><b>その他</b></p> <p>—</p>	
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>—</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>更新間隔の長い空調・給排水管の採用。</p>	<p><b>Q3 室外環境 (敷地内)</b></p> <p>—</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LED照明の採用</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>躯体と仕上げ材が容易に分別可能な工法の採用 自動水栓、節水用便器の採用</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>—</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される